

## 令和2年度下水道事業会計 決算の概要

1	決 算 総 括 表	.....	1 頁
2	収 支 状 況	.....	2 頁
3	5 年 間 の 傾 向	.....	3 頁
4	業 務 量	.....	4 頁
5	主 要 事 業	.....	5 頁



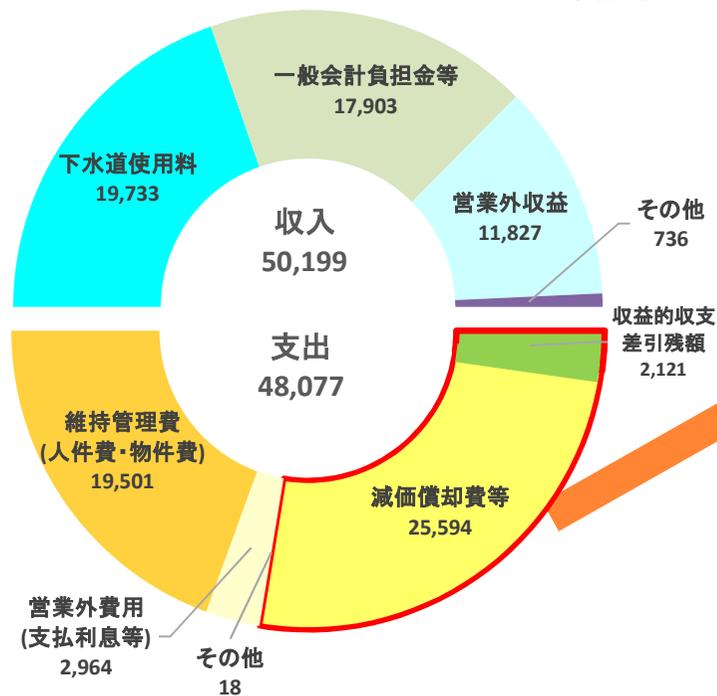
## 2 収支状況

### 概要

- ・下水道事業会計は施設の維持管理などに関する「収益的収支」と施設の建設などに関する「資本的収支」に分かれています。
  - ・収益的収支については、収入50,199百万円に対し、支出48,077百万円で差引2,121百万円の残額が生じました。
  - ・資本的収支については、収入22,410百万円に対し、支出39,392百万円となり差引16,982百万円の不足額が生じました。
  - ・この不足額については、収益的収支差引残額、当年度分損益勘定留保資金（減価償却費等）等で補填します。
  - ・補填した結果、事業運営に必要な資金は確保できております。
- ※当年度分損益勘定留保資金とは、現金支出を必要としない費用（減価償却費等）と現金収入を伴わない収益（長期前受金戻入）を相殺した残額のことをいいます。
- ※項目ごとに四捨五入をしているため、合計が一致しない場合があります。

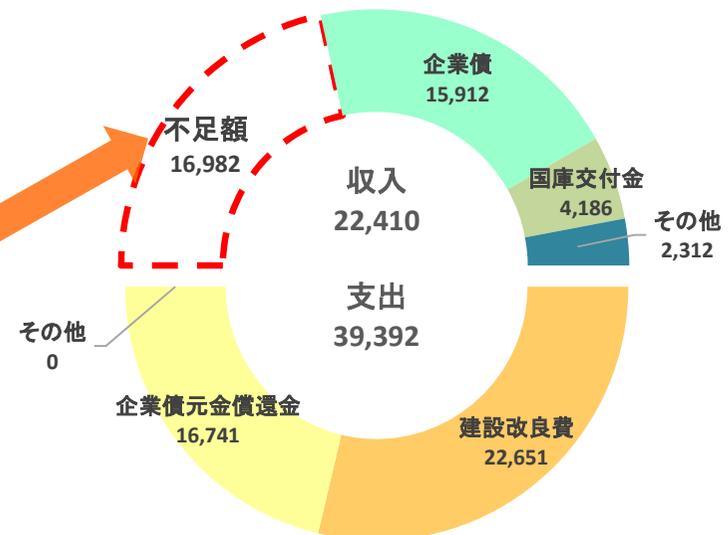
### 収益的収支

(単位:百万円)



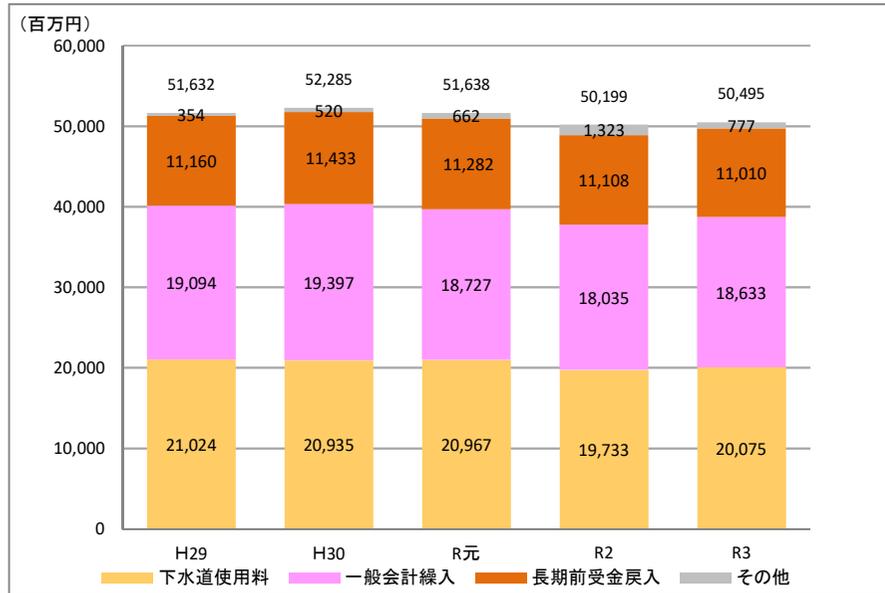
### 資本的収支

(単位:百万円)

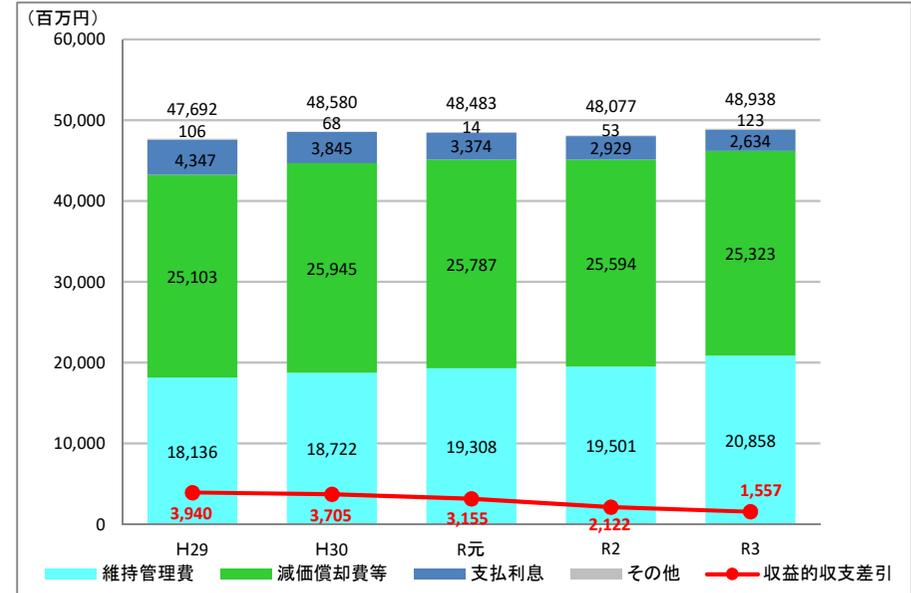


### 3 5年間の傾向～平成29年度から令和2年度までは決算値、令和3年度は繰越を含む最終予算～

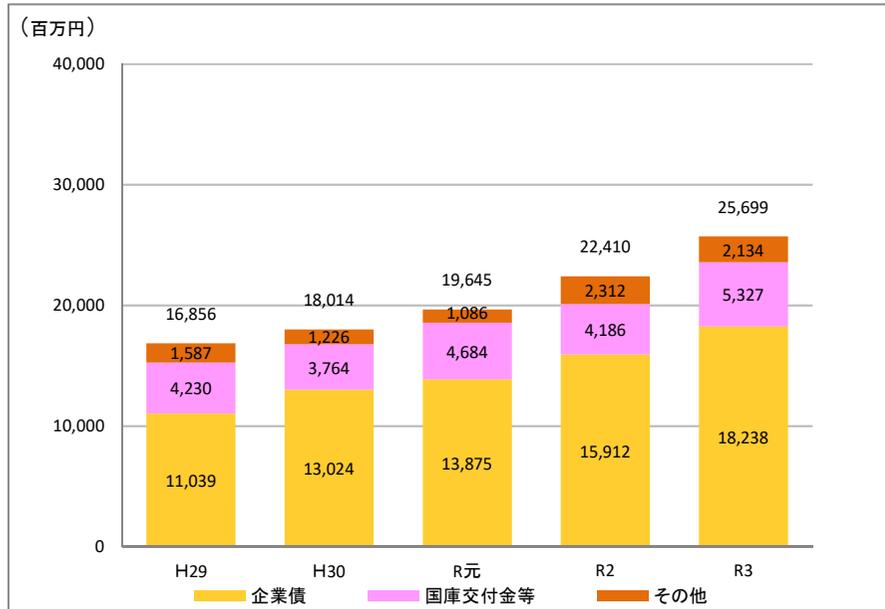
〔収益的収入〕下水道使用料は減少傾向



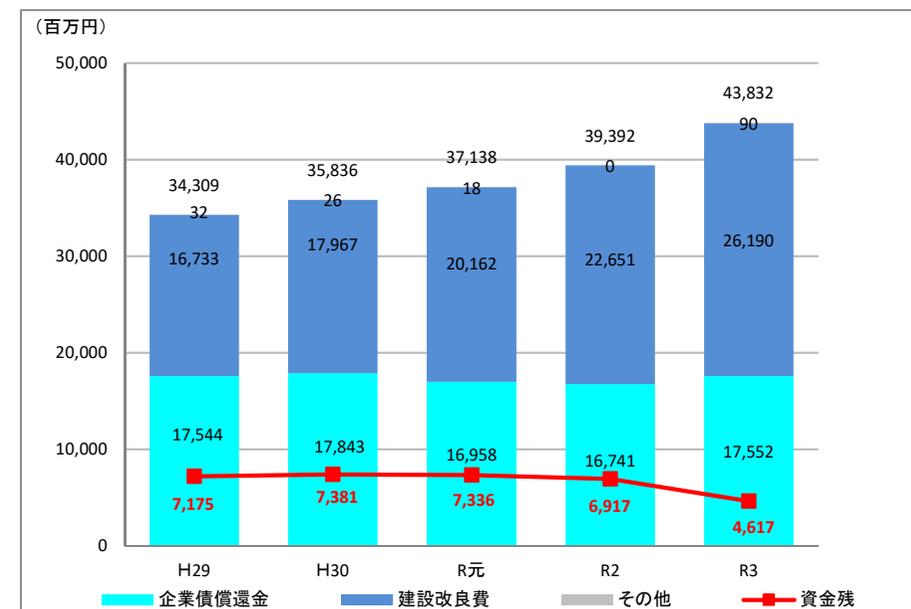
〔収益的支出〕維持管理費は増加傾向



〔資本的収入〕企業債は増加傾向



〔資本的支出〕建設改良費は増加傾向



## 4 業務量

区 分				R 2 年度決算 A	R 元年度決算 B	決 算 比 較		
						増 減 △ C ( A - B )	増減率 ( % ) C / B	
総 人 口		千人	ア	1,975.1	1,970.1	5.0	0.3	
下水道普及状況	管 路 総 延 長		km	8,300.4	8,291.6	8.8	0.1	
	処 理 面 積		ha	24,790	24,781	9.0	0.0	
	処 理 人 口		千人	イ	1,971.1	1,966.1	5.0	0.3
	総 人 口 普 及 率		%	イ/ア	99.8	99.8	0.0	0.0
水洗化普及状況	水 洗 化 可 能 人 口		千人	ウ	1,971.1	1,966.1	5.0	0.3
	水 洗 化 人 口		千人	エ	1,969.6	1,964.5	5.1	0.3
	水 洗 化 普 及 率		%	エ/ウ	99.9	99.9	0.0	0.0
処理水量等	年 間 処 理 水 量		千m <sup>3</sup>		312,313	319,452	△ 7,139.0	△ 2.2
	晴 天 時 最 大 処 理 水 量		千m <sup>3</sup> /日		843.0	872.6	△ 29.6	△ 3.4
	処 理 能 力		千m <sup>3</sup> /日		1,173.8	1,173.8	0.0	0.0
	年 間 処 理 固 形 物 水 量		t		54,175	55,288	△ 1,113.0	△ 2.0
	年 間 有 収 水 量		千m <sup>3</sup>		198,747	201,586	△ 2,839.0	△ 1.4

## 5 主要事業

施設の維持管理に関する業務		施設の建設に関する事業	
総費用	19,501百万円	総事業費	22,629百万円
○管路施設の維持管理	4,905百万円 (25.2%)	管路整備延長	30.0km
〔施設数〕 管理延長	8,291.6km	ポンプ場	2か所
マンホール数	216,089か所	処理場	11か所
公共ます	431,608か所	○下水道施設の再構築	18,017百万円 (79.6%)
〔主な費用内訳〕 (委託料・修繕費)	(4,241百万円)	〔管路〕	
管路調査 (TVカメラ)	222km	老朽管改築等	24.1km
管路点検 (目視)	1,456km	公共ます設置業務	3,478か所
管路修繕	4,197か所	他事業関連	1.3km
○ポンプ場・処理場の維持管理	11,615百万円 (59.5%)	〔ポンプ場〕	
〔施設数〕 ポンプ場	18か所	手稲中継ポンプ場ほか設備改築等	2か所
水再生プラザ	10か所	〔処理場〕	
その他施設	7か所	西部スラッジセンターほか設備改築等	9か所
〔主な費用内訳〕 (委託料) 運転管理・汚泥処理等	(4,844百万円)	○下水道施設の災害対策	3,314百万円 (14.6%)
(動力費) 電気料金・燃料代金	(2,326百万円)	〔管路〕	
(修繕費) 修繕工事等	(2,279百万円)	平岸地区ほか雨水拡充管等 (浸水対策)	2.0km
○その他の経費	2,981百万円 (15.3%)	管路耐震化等 (地震対策)	0.6km
〔主な費用内訳〕 (負担金) 下水道使用料徴収業務負担金等	(1,561百万円)	〔ポンプ場〕	
		茨戸西部中継ポンプ場 (地震対策)	1か所
		〔処理場〕	
		豊平川水再生プラザ改修工事 (地震対策)	1か所
		○下水道整備と水質改善	1,008百万円 (4.5%)
		〔管路〕	
		既成市街地事業等 (新規整備)	2.0km
		〔処理場〕	
		手稲水再生プラザ等 (水質改善)	3か所
		○下水道エネルギー・資源の有効利用	290百万円 (1.3%)
		〔処理場等〕	
		西部スラッジセンター	
		新1系焼却機械設備工事等	3か所

(注) (%)は構成比を示す。

